



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月9日

上場会社名 コスモエネルギーホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5021 URL http://ceh.cosmo-oil.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森川 桂造
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 高木 勢伊子 TEL 03-3798-3180
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	478,711	—	12,638	—	10,348	—	4,779	—
28年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 3,586百万円 (-%) 28年3月期第1四半期 -百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	56.89	—
28年3月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、平成27年10月1日に単独株式移転により設立されたため、前年同四半期実績はありません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,430,703	206,478	7.5
28年3月期	1,409,615	202,712	7.7

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 107,050百万円 28年3月期 108,046百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,209,000	—	38,000	—	34,000	—	20,500	—	244.00
通期	2,520,000	12.3	77,500	—	67,500	—	47,500	—	565.37

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は、平成27年10月1日に単独株式移転により設立されたため、第2四半期連結累計期間の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	84,770,508株	28年3月期	84,770,508株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	754,825株	28年3月期	754,790株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	84,015,692株	28年3月期1Q	一株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成28年5月12日公表の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。上記業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

四半期決算補足説明資料は、平成28年8月9日（火）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	3～4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、平成27年10月1日に単独株式移転によりコスモ石油(株)の完全親会社として設立されましたが、連結の範囲に実質的な変更はないため、前年同四半期と比較を行っている項目についてはコスモ石油(株)の平成28年3月期第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年6月30日まで)と比較しております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は4,787億円(前年同期比△1,167億円)、営業利益は126億円(前年同期比△103億円)、経常利益は103億円(前年同期比△119億円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は48億円(前年同期比△89億円)となりました。

各セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

① 石油事業につきましては、前年同期に比べ原油価格が下落したこと及び製品販売数量が減少したことにより売上高は減少しました。製品市況が悪化した一方で、原油価格の上昇によるたな卸資産の在庫評価の影響が売上原価を押し下げました。その結果、売上高は4,367億円(前年同期比△1,514億円)、セグメント利益は64億円(前年同期比△116億円)となりました。

② 石油化学事業につきましては、前連結会計年度末に実施した丸善石油化学(株)の子会社化の影響により、売上高は673億円(前年同期比+587億円)、セグメント利益は17億円(前年同期比+3億円)となりました。

③ 石油開発事業につきましては、原油販売価格が下落したことにより、売上高は89億円(前年同期比△21億円)、セグメント利益は15億円(前年同期比△11億円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態と致しましては、総資産は1兆4,307億円となり、前連結会計年度末比211億円増加しております。これは、主に石油開発事業での設備投資により、固定資産が増加したこと等によるものです。純資産は2,065億円となり、自己資本比率は7.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月12日公表の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当社及び一部の連結子会社における税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	60,972	87,938
受取手形及び売掛金	192,572	156,675
有価証券	30,000	12,299
商品及び製品	87,825	103,938
仕掛品	391	769
原材料及び貯蔵品	94,211	107,562
その他	50,476	53,297
貸倒引当金	△195	△149
流動資産合計	516,254	522,332
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	149,609	146,640
土地	320,971	320,685
その他(純額)	222,687	247,798
有形固定資産合計	693,267	715,124
無形固定資産	47,423	46,573
投資その他の資産		
投資有価証券	112,040	105,931
その他	40,460	40,621
貸倒引当金	△481	△470
投資その他の資産合計	152,019	146,082
固定資産合計	892,710	907,781
繰延資産		
社債発行費	651	589
繰延資産合計	651	589
資産合計	1,409,615	1,430,703
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	115,803	146,674
短期借入金	200,619	188,373
コマーシャル・ペーパー	12,000	47,000
未払金	188,370	161,955
未払法人税等	8,094	4,158
引当金	9,807	10,228
その他	20,822	19,223
流動負債合計	555,519	577,613
固定負債		
社債	46,700	46,700
長期借入金	497,831	500,806
退職給付に係る負債	9,586	9,315
引当金	19,707	16,422
その他	77,558	73,367
固定負債合計	651,384	646,611
負債合計	1,206,903	1,224,224

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,000	40,000
資本剰余金	84,509	84,510
利益剰余金	259	1,579
自己株式	△1,223	△1,223
株主資本合計	123,545	124,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,042	1,404
繰延ヘッジ損益	△1,601	△721
土地再評価差額金	△20,660	△20,617
為替換算調整勘定	8,507	6,406
退職給付に係る調整累計額	△4,786	△4,288
その他の包括利益累計額合計	△15,499	△17,815
非支配株主持分	94,665	99,427
純資産合計	202,712	206,478
負債純資産合計	1,409,615	1,430,703

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	478,711
売上原価	435,400
売上総利益	43,310
販売費及び一般管理費	30,672
営業利益	12,638
営業外収益	
受取利息	42
受取配当金	356
為替差益	1,669
その他	895
営業外収益合計	2,963
営業外費用	
支払利息	3,074
持分法による投資損失	1,313
その他	864
営業外費用合計	5,253
経常利益	10,348
特別利益	
固定資産売却益	128
負ののれん発生益	493
その他	21
特別利益合計	644
特別損失	
固定資産処分損	788
減損損失	371
投資有価証券評価損	274
事業構造改善費用	147
その他	70
特別損失合計	1,652
税金等調整前四半期純利益	9,340
法人税等	3,342
四半期純利益	5,997
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,218
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,779

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	5,997
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△1,721
繰延ヘッジ損益	933
土地再評価差額金	△29
為替換算調整勘定	△1,278
退職給付に係る調整額	498
持分法適用会社に対する持分相当額	△813
その他の包括利益合計	△2,410
四半期包括利益	3,586
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	2,389
非支配株主に係る四半期包括利益	1,197

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	石油事業	石油化学事業	石油開発事業	その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高						
外部顧客への売上高	411,036	59,393	3,252	5,029	—	478,711
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25,707	7,874	5,597	7,063	△46,243	—
計	436,744	67,267	8,850	12,092	△46,243	478,711
セグメント利益又は損失(△)	6,352	1,675	1,537	△352	1,135	10,348

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事業、保険代理店業、リース業、旅行業、風力発電業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額1,135百万円には、各報告セグメント及び「その他」の区分に配分していない全社収益・全社費用の純額1,108百万円、セグメント間取引消去34百万円、たな卸資産の調整額114百万円、固定資産の調整額△121百万円が含まれております。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。